

うさぎ組だより 12月

尚徳福祉会 とちょう保育園



今年も残すところあとわずかになり、舞い散る枯れ葉や冷たい風に、本格的な冬の訪れを感じるようになりました。うさぎ組の子どもたちは体力がついてきて、寒さにも負けずお友だちと一緒に、この時期ならではの遊びを楽しんだり、楽しく走り回ったりして過ごしています。今月も、風邪や感染症などに十分気を付けながら、元気いっぱい過ごしていきたいと思えます。



～今月の目標～



- * ○行事や戸外の気候、気温の変化から季節を感じながら過ごす。
→季節が移り替わったことを歌や手遊び、遊びなどを通して感じたり、行事まで期待を持って楽しめたりできるように関わっていきます。
- * ○保育士や友だちと簡単なルールのある遊びや共通の遊びを楽しむ。
→遊びのルールを理解して皆で一緒に楽しむ。

♪今月のうた♪

「あわてんぼうのサンタクロース」「ジングルベル」

「コンコンくしゃん」



公園での楽しい姿！

寒さを感じる季節となってきましたが、子どもたちはへっちゃんら！室内遊びよりも戸外遊びが人気で、元気いっぱい過ごしています。お散歩に行くと、タッチゲームや、だるまさんがころんだなどの簡単なルールがある遊びで走り回って身体を動かしたり、落ち葉を踏んだ感触や、踏んだ時の音を楽しんだり、大きな落ち葉を見つけて目や口を切り抜いてお面にして楽しんだり、両手に抱えてシャワーのようにして遊んだりしています。また松ぼっくりやどんぐりを探して紙コップに山もりにしたりして秋の自然を使った遊びも人気です！今の時期の公園は「まだ遊びたい！」という言葉が出るくらい楽しいことがいっぱいです！

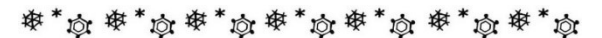


☆うさぎさんのお散歩の準備とお着替え☆



最近のうさぎ組さんは、身の回りのことをやってみよう！と自分で取り組む姿が増えてきました。散歩の前の靴下や靴を履いたり、散歩から帰ってきた後のお着替えも一生懸命「頑張ろう！」と挑戦したりしています。「かたいよ・・・」「きついよ・・・」と、なかなか上手にできないという姿もよく見られますが「自分で」という子どもたちの意欲的な姿に大きな成長を感じ、また、やってみようとする気持ちを大切にしていきたいと思っています。子どもたち一人ひとりと向き合い「できた！！」の喜びを共有していけたらなと思っております！

年末おたのしみ会



12月に保育の中で年末おたのしみ会を行ないます。会の様子は、瓦版やその日の連絡帳・口頭等でお伝えしていけたらと思っております。お楽しみに・・・♪

